

# 飯南

## いいなん

- 新年のご挨拶
- 平成19年度 一般会計補正予算
- 平成18年度 決算審査特別委員会報告
- 一般質問
- 飯南町への想い（寄稿）

**飯南町議会** 島根県飯石郡飯南町下赤名890番地  
飯南町議会事務局 TEL:0854-76-2190 FAX:0854-76-2867

第12号

平成20年1月21日



### 琴引に白い歓声が集い賑わう

昨年末から降り積もった雪は、琴引フォレストパークに多くのスキー客や人気のスノーボーダー達を呼び寄せました。温暖化による影響もあって年々降雪量が少なくなり、近隣スキー場も閉鎖を余儀なくされている中、町も議会も町民もスキー場の運営維持には大きな関心を寄せざるをえません。白い歓声がいつまでも響いてほしいと想いながら。



飯南町議会議長  
那須 穂士輝

新年あけましておめでとございます。町民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。昨年中は皆様方のご支援により、議員活動に精励できましたことに對し、心からお礼申し上げます。

さて、わが国の経済は、依然として続く原油価格の高騰、米価下落など一向に改善されず、誠に厳しい社会情勢にあります。

本町におきましても、過疎化、少子高齢化が加速し、将来の担い手養成が喫緊の課題となつております。更に、地方交付税の減額等により、自主財源の乏しい本町の財政状況は極めて、厳しい状況であります。

このような情勢下で、最小限の投資で最大の効果が得られるよう、何が何でも何を最優先にすべきかを見極める視点が最も大切であり、議会の果たす役割は一層拡大し、重要度も増してまいりました。

本町議会におきましても、住民生活の安定向上を図るため、豊かで住みよいまち、『いのち彩る里―飯南町』を目指して、議員一同切磋琢磨し積極的に取り組んで参りますので、皆様の変わらぬご支援・ご指導を賜りますようお願いいたします。

町民皆様にとりましても、この一年が実り多い年でありますようにご健康とご多幸を、心からお祈り申し上げます。年頭のごあいさついたします。

新年は何かと、お願ひ申し上げます



平成19年度  
一般会計補正予算は  
5億405万円

各会計	補正予算額	予算総額
一般会計	504,050千円	7,602,002千円
特別会計		
国民健康保健事業	39,144千円	774,725千円
老人保健事業	120,918千円	1,121,797千円
簡易水道事業	238,302千円	566,663千円
下水道事業	1,500千円	472,286千円
病院事業	△4,558千円	1,075,160千円

12月定例会は、12月10日から12月20日までの10日間の日程で開かれました。

今定例会には、条例関係4件、予算7件、その他3件の14件が提案されました。また、追加により議員から意見書について5件が提案され、いずれも審議の結果、全議案が原案どおり可決されました。

12月定例会で可決された主な議案は次のとおりです

- 条例関係** 飯南町後期高齢者医療に関する条例の制定についてなど四件
- 予算** 平成十九年度飯南町一般会計補正予算（第四号）など七件
- その他** 公の施設（赤名観光体験農園・赤名農作業準備休憩施設）の指定管理者の指定についてなど三件
- 議員発議** 健康保険でよい歯科医療の実現を求める意見書の提出についてなど五件

請願

- (請願者) 松江市嫁島町九一三五 島根県保健医協会 会長 古 沢 正 治
- (内容) 健康保険でよい歯科医療の実現を求める意見書採択に関する請願について
- (審査委員会) 総務厚生常任委員会 (審査結果) 採択
- (請願者) 鏡川郡斐川町中洲九九一 二 全日本年金者組合島根県本部 中部支部長 伊 藤 好 晴 次
- (内容) 最低保障年金制度の確立を求める請願について
- (審査委員会) 総務厚生常任委員会 (審査結果) 継続審査
- (請願者) 松江市大正町四四二一六 島根県社会保険推進協議会 会長 池 淵 好 晴 助
- (内容) 後期高齢者医療制度の抜本的見直しに関する請願について
- (審査委員会) 総務厚生常任委員会 (審査結果) 継続審査
- (請願者) 八束郡東出雲町榎屋町五七三 一 全日本年金者組合島根県本部 支部長 浅 野 史 朗
- (内容) 二〇〇八年四月実施の後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める請願について
- (審査委員会) 総務厚生常任委員会 (審査結果) 不採択

陳情

- (陳情者) 松江市北田町九六一七 社団法人島根県建築組合連合会 会長 桑 田 忠 義
- (内容) 飯南町建築組合 組合長 明 見 栄 次
- (審査委員会) 公契約条例制定にむけての陳情について
- (審査結果) 採択
- (陳情者) 米子市道笑町三丁目一七一 二 国鉄労働組合米子地方本部 執行委員長 小 村 宗 一
- (内容) JR不採用問題の解決に向けた協議の開始を求める意見書の提出を求める陳情について
- (審査委員会) 総務厚生常任委員会 (審査結果) 継続審査
- (陳情者) 松江市内中原町二〇七 森林労連全国林野関連労働組合 島根県管理署分會 執行委員長 深 田 浩 嗣
- (内容) 森林の整備、林業・林産業の振興に関する意見書採択について
- (審査委員会) 教育経済常任委員会 (審査結果) 採択
- (陳情者) 松江市御手船場町五五七 一 七 高金利の引き下げを求める県民会議 代表 大 崎 康 弘
- (内容) 悪質商法被害を助長するクレジットの被害を防止するための割賦販売法の抜本的改正に関する意見書を政府等に提出することを求める陳情について
- (審査委員会) 総務厚生常任委員会 (審査結果) 採択



### Q 一期目最終年度の予算編成は 振興計画に沿って

小野 覚議員  
自治体財政健全化法が成立し来年度決算から適用されます。早期は正措置団体にすると、住民生活に影響を与えることになるが、町長として一期目最終年度にかける、予算編成の基本方針は。

山崎英樹町長

平成二〇年度で、単年度収支を均衡させるためには一律一〇%削減が必要になります。産業振興、定住対策と交流人口の拡大、地域力の向上とコミュニティの醸成を重点施策として推進を図ります。

### Q 病院事業の健全化は 効率的運営に努力

小野議員  
財政健全化法では、自治体と公営企業と統一的に再建、再生する制度になります。地域の医療機関として病院事業は必要です。健全化への考えは。

山崎町長

病院事業において不

良債務の発生は避けなければならぬ状況です。入院収益に比重を置いて収益増を図り経費の削減を進めます。町民に目を向けていただける、医療体制の整備により損益を改善すべきで、多くの方の意見を聞き効率的運営に努めます。

飯南病院

### Q 外部監査制度の導入は 導入の状況にはない

小野議員  
財政健全化法では、外部監査の導入を含めて、監査体制の強化を求めています。外部監査体制は。

山崎町長

外部監査制度の導入は必要と思うが、直ちに導入をという状況にはないと考えています。

### Q 民営化への進捗状況は A 前向きに努力

小野議員  
中期財政計画で、民営化の推進と職種の廃止が盛り込まれ、経費削減に努めるとされているが、進み具合は。

山崎町長

行政と住民との協働による運営を進めたいが、調整すべき事項が多く、よりよいあり方に向けて努力します。

## 12月定例会

## 町政を問う

# 一般質問



### Q 後期高齢者医療制度は A 地域の実情を配慮

伊藤好晴議員

被扶養者で、保険料の負担のない人も、保険料を払う必要が生じ、試算では介護保険料を含め、月平均八千三百円が年金から天引きされます。診療報酬が別だと

なり必要な検査や治療が受けられなくなる恐れがあり、滞納すると短期保険証や資格証の発行となります。実施主体が広域連合となっており、住民の意思が反映されるのか。

山崎英樹町長

七五歳以上の人口は千四百五三人で、二四、七%の構成率です。全ての高齢者の参加で支える制度で、移行に向けて種々の特例が設けられています。保険料の軽減措置や一部負担金の減額措置制度もあり、負担額は六千八百円程度と試算しています。資格証の発効が生じた場合には、該当者と十分相談し解決します。事務機関である広域連合に対しても、地域の実情を配慮した徴収方法を提案します。

### Q 妊婦検診の公費負担は A 六回で対応

伊藤議員

全国の妊婦検診の公費負担回数は平均二、八回といわれています。当町の公費の同負担を二回から六回にする行政報告がありました。が、国の薦める一三回とすべきでは。

山崎町長

国は最低限の健康診査を五回程度としています。本町は六回とし、さらに、保険師による母子相談などにより対応します。



資格証の発効が生じた場合には、該当者と十分相談し解決します。事務機関である広域連合に対しても、地域の実情を配慮した徴収方法を提案します。

消防出初式より



### Q 町内産米の価格引き上げは A 関係者と一丸となって

伊藤議員

米価下落の原因は、政府が需給調整を生産者の責任にしたり、大手流通業者の買い叩きや政府備蓄米の安値販売が原因と考えられ、平成一八年の生産費調査によると、六〇キロ当たり一万六千円余で、現価割れの状態です。本町の米販売は広域合併した農協にのみ委ねられているが、「売れる米作り研究会」等とも連携し、プロジェ



出荷された産米

クトを立ち上げ当町出身者への販売拡張を考えるべきでは。

山崎町長

「売れる米作り研究会」において中間報告をいただいたところです。提案いただいた飯南町そのものを売っていく姿勢は大切だと思っており、各出身者会と交流を進めています。今後はJA雲南も交えて進めていきます。

**Q** 来年度の農業施策は  
**A** 販売促進に力を

難波俊司議員

農家を取り巻く状況は米価下落、原油高騰、外国産穀物の高騰など、先の見えない厳しい状況です。

来年度の農業振興にどのような考えで取り組むのか。また、専任の担当者を置く考えは。

山崎英樹町長

農業と地域づくりが一体となった振興を考えていきます。

飯南町ブランドの販売を促進するプロジェクト担当を置き、スピードを上げて取り組みます。

**Q** 旧谷小学校の整備は  
**A** 整備に努力

難波議員

谷小学校は、統合により廃校になり三年を迎えようとしています。

旧谷小学校跡地整備委員会を設置し、役場と協議しているが、地域の活動拠点として、学校の足跡を展示保存していく施設整備が必要で、具体的な時期は、

山崎町長

重要な課題の一つとしており、施設を整備する具体的効果、運営方法、事業実施の詳細について検討していきます。

熱意のタイミングを逃がさず整備していきます。



廃校となっている旧谷小学校



**Q** 新たな農業政策への対応は  
**A** 地域貢献型  
集落営農組織の育成を

瀧尻行雄議員

農業を取り巻く環境が厳しいなか、「新たな経営安定対策」が施行されましたが、小規模農家ゆえに大半が対象外となっています。

画一的農政では、地域間格差が生じる懸念を感じます。営農は、福祉まで視野に入れた地域づくりが必要です。町の長期的かつ包括的戦略は。

山崎英樹町長

現制度では、担い手経営を支えるには不十分であり、国においても見直しがなされています。国、県の支援策も取り入れながら、農林業の持つ環境保全等の多面的分野を生かした、地域貢献型集落営農組織の育成により集落の維持、振興に取り組んでいきます。

12月定例会  
町政を問う  
一般質問

**Q** 公共料金の再振替を  
**A** 現状では無理

難波伸一郎議員

農協が指定金融機関になっており、口座からは種々の引き落としがあり、残高不足となった場合、後日振込み用紙が送付され農協に出向き払い込む必要があります。

滞納の問題もあり、職員が電話や訪問で再振替の日にちを通知することで、相互の利便が図られるのでは。

山崎英樹町長

町税等の振替不能率は毎月六%程度です。事務処理は情報公社で電算処理しており、それからの再振替は日数上難しいと考えています。

**Q** 勝ち残りへの対策は  
**A** 独自戦略の検討で

門 眞一郎議員

米価の大幅な下落により、農家の経済は危機的状況にあり、果樹・施設園芸への転換も資金的困難な状況にあります。

米の持つ機能性を活かし、従業員の健康管理に積極的な企業や、学校給食センターへ直接販売を行うなど考えられます。

将来、米の需要は現在の半分になるといわれているなか、当面の米価対策と勝ち残っていくための対策は。

山崎英樹町長

米価下落の原因は、過剰生産であり、品目横断的経営安定対策の見直しを国に要望します。機能性については、病院等で臨床試験を行っており、エコ米生産の意識啓発を進め、生産体制を作り、生命地域飯南町を冠した独自販売戦略を検討し、ブランドの確立に努めます。

新規作物への取り組みは必要で、遊休施設や水稲育苗後の施設利用等を行い施設園芸に力を入れます。



JA雲南赤来支店



中山間地域研究センターのハウス

地域グループで作る正月餅

**Q 国保会計の組み方は**  
**A 当初予算として編成**

永井 章議員  
四月より、後期高齢者医療制度がスタートし、国保加入者の約四〇%が七五歳以上となります。  
国保料は前年度の決算額で計上し、八月の本算定で組み替える方法はできないのか。  
永井議員  
これが新たに、後期高齢者支援分とで三本立てとなります。  
保険料水準の見極めは非常に難しい状況のなかで、医療費の推計を的確に行い、当初予算として編成していきます。

**Q 滞納への対応は**  
**A 県との連携で**



永井議員  
国民健康保険料は、平成一八年度末で二千二百万円余の滞納があり、徴収すべき総額の約一〇%になります。  
国保会計の財政運用のためにも早急に整理すべきです。  
具体的な徴収方法は、



昨年末から降り積もった国道54号線やまなみ付近

**Q 分庁方式の見直しを**  
**A 総合的に判断**

櫻井秀憲議員  
町財政が逼迫するなか、無駄を極力削減する必要があります。  
農業試験場赤名分場跡地か商業施設を借りて、建設課、農林課、教育委員会を入れ、保健センターのホールに自治振興課を設け経費節減に努め、少子化対策など進めるべきでは。



業務集約が提案された赤名地区

12月定例会

町政を問う  
一般質問



**Q 行財政改革を速やかに**  
**A 集中改革プランを実行**

長島正一議員  
当町が置かれている現状は、厳しいものがあり、町民からも速やかな改革が求められています。  
①行政組織の見直し、②職員数や総人件費の削減、③公共施設の指定制管理方法の見直しや民営化による行政経費の削減等。  
重点施策や数値目標を明確にし、メリハリのある予算編成を。

山崎英樹町長  
地域振興のための政策的事業に効果的に取り組むため、課の統合を含めた組織機構の見直しや職員のあり方等、集中改革プランを実行します。  
また、来年度の重点施策として、安全・安心をキーワードとし、農林業の振興、都市農村交流、定住や地域力向上対策に向け取り組みを進めます。

**Q 頓原公民館の施設改善は**  
**A 関係者で検討を**

長島議員  
公民館では、こどもの居場所事業（常時四〇〜六〇名）が熱心に行われ、住民から信頼と感謝の言葉が聞かれます。  
少子化対策が叫ばれる今日、子育て支援は重要な施策の一つです。  
しかし、施設が十分で、子どもたちが使える場所は事務所と外の一角のみで、施設改善について強い要望があります。将来を見つ

る今日、子育て支援は重要な施策の一つです。  
しかし、施設が十分で、子どもたちが使える場所は事務所と外の一角のみで、施設改善について強い要望があります。将来を見つ

めた公民館活動のあり方及び職員養成の考えは。



**Q 可能な限り支援**  
**A 中 稔教育長**

山崎町長  
公民館の様子を目にして、感心をいたしております。  
財政のこともあり、教育委員会をはじめとした関係者と検討をします。  
中 稔教育長  
限られたスペースのなかで努力をし、使っている状況ですが、代替施設は難しく、できる限りの配慮と活動支援を行います。  
公民館活動は、次代を担う子どもたちの将来を見据えた青少年育成や地域の課題を掘り起こしながら住民参画の調整役が求められています。そのため、専門性を持った職員養成に努めます。



頓原公民館 こどもの居場所づくり



農業文化祭の案山子

平成18年度  
決算審査  
特別委員会  
報告書

決算審査特別委員会から審査結果が報告され、賛成多数で「認定」されました。なお、報告書には下記の審査意見が付けられました。

【審査の意見】

- 1 交付税等の財源の減少及び町債償還額の増加により、実質公債費比率は県内トップの26.9%となった。このままの高い数値が推移すれば、「財政健全化法」に基づく、早期是正措置団体の指定を受ける可能性もあり、引き続き行政改革への積極的な取り組み、徹底的な歳出の抑制を行い行財政の健全化に取り組まれない。
- 2 各種税及び料金等の滞納整理は、現年度分については、徴収の努力により収納率は向上したが、過年度分については、実情を把握した対応や措置を講じる必要がある。今後とも鋭意収納に努力されたい。  
また、財政状況について住民の理解は充分でないのでさらに周知に努力されたい。
- 3 地域コミュニティ推進交付金については、自治会の事業などに有効に活用されているか検証し、重要な交付金であれば継続すべきである。
- 4 指定管理者制度について、既に移行している個々の公の施設については、営利を追求する施設と公益性の高い施設とに性格をそれぞれ整理して、その目的に添う管理が出来るよう指導されたい。その際NPOの育成なども考慮すべきである。  
とくに、農産物加工施設の指定管理料については、検証する必要がある。
- 5 学校給食については、現在週4日の米飯給食が実施されているが、全日米飯給食に取り組むよう努力されたい。
- 6 学校給食会の賃金支給については、教育委員会から提出の資料によると、高卒採用後20年勤務者の給与で比較した場合、統合前の職員間に約4万9千円の差があることが判明した。  
同一労働、同一賃金は労使契約の基本となるべき重要な問題であり、早急に是正されるべきである。
- 7 地域振興費のなかに「町民まつり」開催経費がある。その内20万円が「頓原公民館まつり」に流用されている。  
「公民館まつり」開催経費が必要であれば、社会教育費で対応すべきである。
- 8 国民健康保険特別会計については、住民課が所管となっている。保健医療及び福祉を充実するためにも、国民健康保険特別会計は保健福祉課へ移管すべきである。  
また、保健予防の観点からも保健師の役割は今後重要となる。体制の充実も含めて検討する必要がある。
- 9 商工費貸付金元利収入に、111,136千円の補正がある。  
この内、103,969千円は、琴引フォレストパークが平成18年3月末日に返済の約定があったものを平成19年末まで支払いを猶予するものである。この案件が確実に履行されるよう鋭意努力されたい。



町内各地域で催された「とんど」

総務厚生常任委員会

☆後期高齢者医療に関する条例の制定  
健康保険法等の一部を改正する法律の施行により、4月1日より実施される後期高齢者医療制度に係る、飯南町で行う主な事務等について必要な事項を定める条例を制定しました。

☆職員の給与に関する条例の一部を改正

人事院勧告に準じた給料表、扶養手当の改正により、条例の一部を改正しました。  
また、島根県人事委員会の勧告に準じた改正により、期末手当の年間0.2月の引き下げに係る条例を改正しました。

常任委員会報告

教育経済常任委員会

☆公の施設の指定管理者を指定

これまで飯南町開発公社が行っていた赤名観光体験農園・赤名農作業準備休憩施設及び赤名観光ぼたん園の管理運営を、4月から株式会社SBN(代表取締役 中岡 啓)に施設の指定管理を指定することを可決しました。

☆町道の路線認定を可決

志津見ダムの関連事業により、国交省が施工した新角井境線を、町道として認定しました。

冬のリンゴ園



行財政調査特別委員会

琴引フォレストパークについて  
最終報告

前回行った中間報告の後、スキー場を取り巻く状況は、広島県芸北文化ランドにおいてはスキー場そのものを廃止、鳥取県大山国際スキー場での人口降雪による営業の中止、瑞穂ハイランドスキー場は営業を外資系の企業に譲渡、等々営業の逼迫による変化が生まれている。

この様な周囲の状況からみて、スキー場の経営については、改善が見込めないことを認識したところである。その上で、スキー場の存続については、中間報告で行った趣旨で全会一致の結論を得た。

三井住友建設(株)との債務関係については、整理されたとはいえ、スキー場の経営に大きな改善を与えるものではなく、これ以上の町費負担は許されないとの結論に至った。住民感情から考えても閉鎖すべきである。

今後の対応については、改めて協議をする機会を設け、特に「やまなみ」「琴引山荘」の営業については別に検討すべきである。

以上、琴引フォレストパークについて、12月定例会で最終報告を行った。

# 飯南町への想い



寺沢 有本 信秀

戦後まもなく大阪府に生まれ、人生の大半を都会で暮らしてきた私は、幼心に友達(田舎)で楽しんだ夏休みの絵日記に強い憧れをもち、ともうらやましく思ったものでした。

ところが、縁あって職場結婚をした妻の出身地が頓原。おかげで三人娘

は妻の実家でのびのびと夏休みを満喫することができました。

毎年、子どもたちを頓原に迎えに来るうちに自分の故郷のような気がして、いつかこの地で暮らしたいという思いが募りました。

定年退職を機に、孫たちにも素晴らしい故郷を持たせてやりたいと田舎暮らしを決意。

妻の実家の隣地に小さなログハウスを建て、一昨年の夏に引越してきました。

マンション暮らしで出来なかつた花壇づくりやレンガ積み、憧れの薪ストーブ、それに使用する薪と薪小屋づくりなど。兄夫婦をはじめ、地域の方たちにも温かく受け入れられ、収穫祭などいろいろな行事も楽しんでいます。



有本さん夫婦



薪小屋と薪ストーブ



この地(頓原)に暮らせること上ない贅沢、都会では決して手に入らない飯南町での素晴らしい日々を存分に楽しんでいきます。

四季折々に変化する樹木や草花の表情やたずまい、野鳥のさえずりを愛おしく感じ、自分たちも自然に生かされていることを実感しています。

この地(頓原)の素晴らしい空気と旬の野菜やお米は何よりのご馳走です。

この上ない贅沢、都会では決して手に入らない飯南町での素晴らしい日々を存分に楽しんでいきます。



威風堂々の行進

十三日(日)に頓原の「みせん」を会場にして飯南町消防団出初式が挙行され、その勇姿が隊列行進で披露されました。常に備えよの精神で、地域の安全と住民の生命財産を守るため修練に励まれておられる消防団員に敬意と感謝を捧げます。



「僕も!」とドラムを打ってみました

## 編集後記

あけましておめでとうございます。十九年の米は、異常気象による不作で、JAへの出荷量が予定の八割だったそうです。

大幅な価格の下落とのダブルパンチに、多くの農家が悲鳴を上げている状況です。この影響は、小売業にも波及し、早急な対策が望まれます。

このような中、九人が質問に立ち、内四人が農業に関する質問を行いました。

「品目横断的経営安定対策」は発足から一年を待たずして見直しを余儀なくされ、農家の実情を考慮した内容に調整が検討されています。これにより、より多くの農家が救済されることを望みます。

本町では、「売れる米作り研究会」が特徴のある米作りについて検討を進めており、新たな生産方法や販売戦略の確立が待たれるところです。町財政も極めて逼迫した状況にあり、二人が質問を行いました。

「早期是正措置団体」とならぬよう、四億九千万円余の繰上げ償還を行い、更なる組織の合理化に努め、一日も早く財政の健全化を計るよう努力がなされているところです。

町民の皆さんには「ご理解をいただき、一丸となってこれに取り組み、安心して暮らせるまちづくり」ができるようご協力をお願いします。

暗い話題ばかりでしたが、本年が皆さんにとって良い年であることをお祈りします。

議会広報編集委員会(門記)